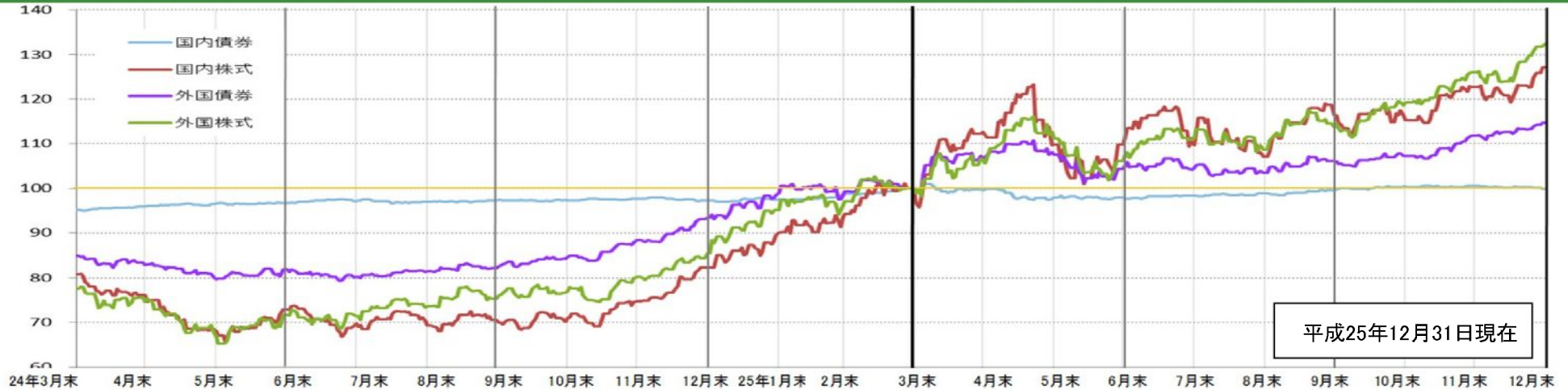


# 内外株式・債券のベンチマーク推移



資産区分	ベンチマーク	平成22年度	平成23年度	平成24年度					平成25年度		
		3月末	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末	12月末	
国内債券	NOMURA-BPI/Ladder 20年	149	155	157	158	158	163	159	162	162	
国内株式	TOPIX(配当込み)	1,103	1,109	1,001	969	1,131	1,374	1,508	1,599	1,746	
外国債券	シティグループ世界国債	291	305	294	295	336	359	375	381	412	
外国株式	MSCI-KOKUSAI	1,209	1,215	1,124	1,179	1,341	1,567	1,664	1,783	2,076	
ベンチマークの収益率			+2.98%	△1.05%	△0.52%	+3.09%	+9.65%	+0.73%	+3.33%	+6.97%	

## 平成25年度 10月～12月のベンチマークの動き

- 国内債券** 国内の長期金利は、10月は米国の債務上限問題が解決し、米国長期金利が低下すると、10年国債利回りは低下基調で推移。11/14米議会公聴会でイエレン次期FRB(米連邦制度準備理事会)議長の金融緩和継続のスタンスが明確に示されると、世界的に株高の展開となり、日経平均の上昇や円安の進行により長期金利は上昇に転じた。その後、金融緩和縮小決定による米国経済の先行きの楽観的な見方の広がり等により、米国の長期金利や株式市場の上昇を受け、長期金利は引き続き上昇し、12月末のベンチマークは、9月末と比べて横ばいとなった。
- 国内株式** 国内の株式市場は米の次期FRB議長による金融緩和継続スタンスを受けた世界的な株高に加え、円安の進行により上昇基調で推移。12月には米国の金融緩和縮小の開始が決定されたが、米国の金融政策を巡る不透明感が解消したことによりリスクオンの様相が強まり、世界的な株高・円安がさらに進行。年末にかけて国内企業業績の改善期待等が国内株式市況をさらに押し上げ、日経平均は16,000円台を突破し、12月末のベンチマークは、9月末に比べて大きく上昇した。
- 外国債券** 主要国の長期金利は低水準で推移した後、10月末以降は米の金融緩和を巡る動向や世界的な株高により上昇基調で推移した。為替は対ドル、対ユーロ共に円安が進行し、12月末のベンチマークは9月末に比べて上昇した。
  - 米の長期金利は、債務上限問題の解決や量的緩和の縮小先送り観測の高まりにより当初は低下基調であったが、好調な雇用統計結果や世界的な株高の展開により上昇基調で推移した。独の長期金利も、米に連動する形で上昇した。
  - 為替は、先進国の長期金利上昇に連れて円安が進行。米の量的緩和縮小決定等により、対ドル・対ユーロ共に一本調子の円安で推移した。
- 外国株式** 米国株式は金融緩和継続スタンスを好感して上昇。その後、12月には量的緩和縮小が決定したが、金融政策の不透明感が解消したことや好調な雇用統計結果により引き続き上昇した。欧州株式はECB(欧州中央銀行)による政策金利引下げ等により株価上昇が継続。為替相場的大幅な円安の影響もあり12月末のベンチマークは9月末に比べて大きく上昇した。

(出典: Bloomberg等)

## 平成25年度 長期給付積立金の運用状況(平成25年11月末現在)

### 1 資産構成割合の推移

	平成25年3月末		→	平成25年6月末		→	平成25年9月末		→	(単位:億円) 平成25年11月末		(参考) 基本ポートフォリオ	
	時価総額	構成割合		時価総額	構成割合		時価総額	構成割合		時価総額	構成割合	中心値	許容乖離幅
国内債券	59,602	61.0%		58,665	62.0%		59,684	61.2%		60,665	60.6%	63%	±6%
国内株式	12,615	12.9%		12,788	13.5%		13,610	14.0%		14,019	14.0%	12%	±5%
外国債券	5,129	5.3%		5,317	5.6%		5,079	5.2%		5,353	5.3%	5%	±3%
外国株式	9,942	10.2%		9,573	10.1%		10,236	10.5%		11,045	11.0%	9%	±5%
貸付金	3,754	3.8%		3,363	3.6%		3,230	3.3%		3,140	3.1%	6%	±3%
短期資産運用等	6,616	6.8%		4,932	5.2%		5,689	5.8%		5,967	6.0%	5%	±2%
合計	97,657	100.0%		94,638	100.0%		97,529	100.0%		100,188	100.0%	100%	—

注 それぞれの項目は、単位未満について四捨五入しているため、必ずしも合計と一致しない。

## 2 運用状況

〈修正総合利回り〉

	平成25年度第1四半期 (4～6月)	平成25年度第2四半期 (7～9月)	平成25年度第3四半期 (10～11月)	平成25年度通期 (4月～11月)
国内債券	△1.32%	+1.06%	+0.62%	+0.36%
国内株式	+9.91%	+5.90%	+5.27%	+22.32%
外国債券	+3.89%	+1.84%	+5.38%	+11.25%
外国株式	+6.59%	+7.24%	+10.68%	+25.76%
貸付金	+0.60%	+0.60%	+0.40%	+1.60%
短期資産運用等	+0.09%	△0.01%	+0.10%	+0.18%
合計	+1.37%	+2.29%	+2.53%	+6.26%

(参考)

平成24年度
+3.78%
+22.27%
+17.83%
+28.28%
+2.39%
+0.32%
+9.04%

$$\text{修正総合利回り} = \frac{\text{実現損益} + \text{未収収益増減} + \text{評価損益増減}}{\text{簿価平残} + \text{前期末未収収益} + \text{前期末評価損益}} \times 100(\%)$$